

竜舌蘭



学校だより
5月号
喜界町立早町小学校
令和5年5月23日発行

5月は「夢育て月間」です

校長 長田 正浩

立夏（5/6）を過ぎ、暦の上では夏になりました。先日（5/18）、奄美地方が梅雨入りしました。季節の変わり目は体調を崩しやすくなりますので、お互いに気をつけたいものですね。健康第一です。

さて、5月は、夢育て月間です。夢育て月間とは、喜界町教育行政の基本理念である「島で育むきらりと輝く人づくり」を受け、早町小では、「夢（未来の自分）について考えたり、身近な人の話を聞いたりする活動を通して、子どもたちに夢をもたせ、実現に向けて取り組もうとする意欲や態度を育成する」ことをねらいとして、開校当時から実施している取組です。

主な取組として、学級活動の時間に、将来の夢について考えて書いたものを掲示したり、一年後の自分宛に手紙を書いたりする活動などを行っています。また、喜界島の先輩等の話を聞く活動（夢育て講演会）も毎年開催しています。

先日（5/13）、夢育て講演会を開催しました。今年度の講師は、中学・高校・大学時代に、相撲で県や全国大会などで活躍した本校の保護者でもある倉橋憲司氏に、お願いしました。

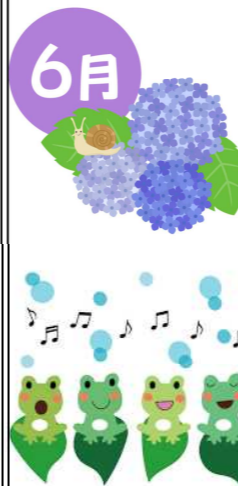
倉橋氏は、子どもの頃から体が大きく、その個性を生かし、中学校から本格的に相撲を始めたそうです。そして、中学生の時に鹿児島市にある相撲の強豪校からスカウトがあり、その学校に進学したそうです。高校時代のいろいろなエピソードを話してくださいました。相撲の稽古のことはもちろんですが、体を大きくするための食事についての体験、大きな声でのあいさつや返事の大切さなど、どの話にも重みがあって、子どもたちも集中して聞いていました。また、子どもたちに相撲の基本運動である四股（しこ）の踏み方も教えてくださいました。基本どおりの四股（しこ）は、足腰を鍛えるのに、ものすごく効果的な運動であることを子どもたちもそして教職員も実技を通して体感しました。その他にも子どもの頃のお話やクイズを出題されるなど、盛りだくさんの内容で、あっという間に時間が過ぎてしまいました。質問コーナーでは、相撲に関する質問の他に、本職である漁師に関する質問をする子もいて、子どもたちの興味関心の高さを感じることでした。

先輩の話は、とても心に響いたようでした。御多用の中、講演いただいた倉橋氏に感謝です。そして、子どもたちの中に、未来の講師がいるのではないかと、ふとそんなことを思った講演会でした。

〈子どもたちの「将来の夢」から〉☆子どもたちの夢をいくつか紹介します。

- 魚をいっぱい釣る漁師
- 陸上大会で1位をとる陸上選手
- ゆうしゅうな警察官
- みんなにたよられる医者
- 喜界島で自分の空手道場を作る
- 世界で活躍するサッカー選手

※ みんなの夢、叶うといいですね。



1	木	PTA朝の登校指導
2	金	パッションフルーツ受粉体験（4～6年）
5	月	PTA朝の読み聞かせ（予備日:19日）
8	木	授業参観 学校保健委員会 家庭教育学級
10	土	第2回土曜授業（きかい100による出前授業）
13	火	租税教室（6年）
14	水	移動図書（下学年）
15	木	PTA朝の登校指導 町教委訪問
16	金	移動図書（上学年）
23	金	内科検診
30	金	選挙に関する出前授業

春の一日遠足（1～4年生）

4月28日（金）に「春の一日遠足」を実施しました。今年度は、農産物加工センターを見学して、午後からはスギラビーチでレクリエーション等を楽しみました。

農産物加工センターでは、喜界島の特産品を使った加工品を作る様子を見たり、オオゴマダラの観察をしたりしました。子どもたちは、センターの方の説明をしっかりと聞いて、喜界島の良さをたくさん感じていました。

スギラビーチでは、4年生が企画したレクリエーションをみんなで楽しみました。大きな声でやり方等を説明する4年生の姿に成長を感じました。お弁当やおやつ時間も笑顔いっぱいの子もたちでした。



調理実習に初挑戦



5月9日（火）には、5年生が家庭科の学習で初めての「調理実習」に取り組みました。初めてのメニューは「ゆで野菜（ほうれん草・じゃがいも）」と「ゆで卵」でした。簡単なメニューですが、初めて調理をする子どもたちにとっては、緊張もあったようです。それでもグループの友だちと協力しながら完成させることができました。自分たちで作った料理の味は格別だったようです。

本校では、今年度から「食育」にも力を入れています。3学期のお別れ遠足では、6年生を対象に「お弁当の日」の取組も計画しています。教育活動の中での食育の取組と合わせて、ぜひ御家庭でも、子どもたちと一緒に台所に立つ機会を作ってみてください。

緊急時下校訓練

5月13日（土）に「緊急時下校訓練」を実施しました。大雨や台風等の緊急時に子どもたちを安全に下校させることを想定した訓練です。体育館で全体指導を行った後、職員の引率の下、それぞれの下校方法で帰宅していきました。

奄美地方も先日、梅雨入りが発表されました。雨の中、登下校する日が多くなります。今後とも安全な登下校について、御家庭での声かけや集落の皆様の見守りもよろしくお願いいたします。



地域人材・地域素材を生かして



本校の教育目標の一つが「地域を愛し、地域に愛される学校」です。今年度も地域人材や地域素材を生かした教育活動を充実させています。

5月16日（火）には、3年生が社会科見学として、百之台やテーブルバンタを見学しました。身近な場所すぎて、なかなか行く機会のない子どもたちもいたようで、改めて喜界島の自然を体感する機会になりました。

また、5月18日（木）には、喜界島サンゴ礁科学研究所の駒越先生に来校していただき、サンゴに関する出前授業（5年生：総合的な学習の時間）を実施しました。サンゴについていろいろな事を教えてもらったり、サンゴの実物を触ったりしながら、興味・関心が高まったようで、授業の中でもたくさんの質問をする子どもたちでした。

今後も、サクナーやパッションフルーツ、ゴマやさとうきびの栽培といった地域素材を生かした学習を進めていきます。多くの方々にお世話になりながら、地域を愛する子どもたちに育てていきたいと思えます。



愛校作業ありがとうございました



5月21日（日）のPTA愛校作業には、休日にもかかわらず多くの御協力いただき、心から感謝申し上げます。皆様の御協力のおかげで、学校がとてもきれいになりました。子どもたちも一生懸命にお手伝いしてくれるなど、立派な姿が見られました。

また、地域の方や中学生の協力もたいへんありがとうございました。

今後ともPTA活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

交通安全教室

5月19日（金）には、「交通安全教室」を実施しました。当日は、喜界幹部派出所や交通安全協会から、たくさんの方に来校していただき、「安全な横断の仕方」や「安全な自転車の乗り方」について学びました。

下学年の子どもたちは、実際の横断歩道を使って横断訓練をしました。車の運転手からもよく見えるように手をしっかりと上げて、左右の確認をしながら上手に横断していました。上学年は前日の大雨の影響で、体育館で自転車の点検の仕方や走行前の確認の仕方等を学びました。4年生は、今後、道路での自転車利用ができることとなります。今回の学習を忘れずに、安全に利用してほしいです。



また、春の全国交通安全運動期間中ということもあり、白バイを準備していただき、子どもたちも興味津々の様子でした。

幹部派出所や早町駐在所、交通安全協会の皆さん。ありがとうございました。



もうすぐプール開き

5月29日（月）のプール開きに向けて、「プール掃除」を行いました。21日（日）の愛校作業での掃除に引き続き、22日（月）には、4～6年生がプール掃除をしてくれました。

沈殿物の処理など、濡れたり汚れたりする作業も、嫌な顔一つせず一生懸命に作業する姿は、さすが上級生でした。

子どもたちが楽しみにしている水泳学習がいよいよ始まります。



学校探検（1年生）

入学して1か月余りが過ぎた1年生が、生活科の学習で「学校探検」を行っています。5月16日（火）には、校長室や保健室に行き、名前カードを渡しなが、上手に探検していました。



←校長室へ

保健室へ
↓

